

◆株式会社サタケ

事業内容	食品産業総合機械及び食品の製造・販売
所在地	本社：広島県東広島市 その他事業所：東京、海外 5 か所
従業員数	正規 941 人 （男性 816 人 女性 125 人） （2007 年 5 月 1 日現在） 有期雇用 100 人 （男性 57 人 女性 43 人） （同上）
主な制度・取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スtock有給休暇（失効有給休暇の復活制度）を療養、介護、看護、ボランティアなど多目的に使用可。育児目的の使用許可も検討の予定。 ▶ 事業所内保育施設あり。定員 15 人。育休取得者の 3～4 割が利用。 ▶ 配偶者の出産を機にした男性従業員の有給休暇の集中的取得（「育児休職」と称する）を奨励。実績は過去 9 人、期間は各人 3～18 営業日。 ▶ 休業等による欠員には、①人員は補充せず残存人員でカバー、②他部署からの異動で補充、③パート社員あるいは派遣社員で補充——の優先順位で対応。概ね 10 人以上の部署では①、10 人未満の部署では②③。中途採用による補充はなし。
マネジメントについて	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 少子化社会における CSR 的観点から「仕事と家庭の両立」に取り組む。男性従業員の「育児休職」も、二人目の子どもをもうける際は特に夫の協力が必要という観点から。 ▶ 社内保育施設は、1999 年から採用している女性総合職の退職（結婚による転居、夫の転勤を理由とする）を抑止する意図もあって設置。 ▶ オーナー企業であり、人事部の方針にはオーナーの意思が反映されていると受け止められるため、意思伝達・徹底は非常にスムーズ。 ▶ 休業や短時間勤務は基本的に昇給・昇格に影響しない。特に男性従業員の育児休職がマイナス評価に繋がっていないか人事部がチェック。 ▶ 時間外労働削減のため、社内 LAN を用いた承認システム導入。所定外労働中の喫煙は懲戒の対象。 ▶ 労使協議会を通じて要望を聴取し、従業員のニーズに合致したきめ細やかな制度設計・運営を行う。
コスト・メリットについて	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事業所内保育施設の年間運営コストは約 700 万円。保育施設により育休からの復職が早まっている（06 年 1 名、07 年 1 名）という効果あり。 ▶ メリットとしては、PR 効果（特に事業所内保育施設）や従業員満足度の向上（企業イメージの向上による自社への誇りの促進）が大きい。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶ （財）社会経済生産性本部「第 1 回ワーク・ライフ・バランス大賞」組織内活動優秀賞受賞（2007 年 11 月） ▶ 平成 18 年度【ファミリー・フレンドリー企業表彰】厚生労働大臣賞優良賞受賞